

アルミ部品の取扱い

アルミホイールは、一般的なスチールホイールと取扱いが異ります。アルミホイールの特性を維持するため、必ず次のことをお守りください。

《お入れ》

- アルミ部品は、塩分な汚れを嫌いますので、海水及び道路凍結防止剤などが付いたときには、早めに、スポンジに中性洗剤を含ませ、汚れを落した後、十分に水洗いをしてから乾いた布で水分を拭き取ってください。
- アルミホイールのお入れには“ホンダ純正アルミホイールクリーナー”をおすすめします。

《取扱い》

- アルミ部品は、傷がつきやすいのでそのためのものでこすったり、すり当たりしないでください。
- 砂入り石鹼や硬いブラシは、アルミ部品を傷つけますので使用しないでください。

エキゾーストパイプの取扱い

エキゾーストパイプはステンレス鋼を使用していますので、油脂等の汚れが付着したままで、エンジンを始動すると焼けムラが起ります。

《手入れ方法》

- 汚れが付着した場合は、ステンレス用台所洗剤を使つて、やわらかい布かスポンジで汚れを洗い落としてください。洗浄後は、十分に水洗いして乾いた布で水分をふき取ってください。
- 焼けムラをとる場合は、市販の細目のコショウで磨いた後、汚れが付着した場合と同じ要領で汚れを洗い落としてください。

注意

- エンジン停止直後は、エンジン本体、エキゾーストパイプ、マフラーなどが熱くなっています。火傷にご注意ください。